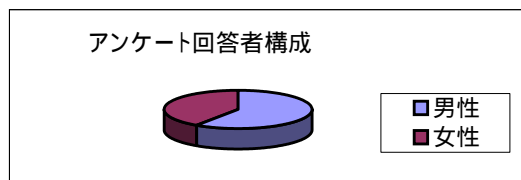
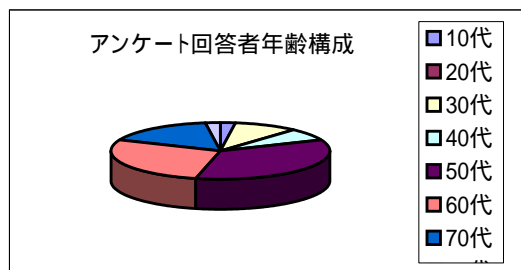


アンケート配布枚数 70
うち回収枚数 49 (回収率70%)

内訳 男性 28
女性 19



内訳 10代 1
20代 0
30代 4
40代 3
50代 15
60代 12
70代 7
80代 1



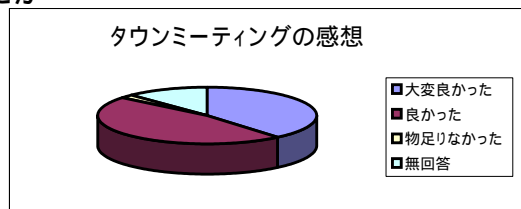
参加者のうち7割の方がアンケートに協力頂きました。そのうち約6割が男性でした。

参加者は、やはり50～60代が多く5割を超えました。しかしながら、当日は14歳の中学生の参加もあり且つ感想も発表してもらい、会場は最高に盛り上がりました。

(ちなみに、彼は同じビル内の市立の図書館に来たついでに寄ってみたとのことでした)

今回のタウンミーティングはいかがでしたか

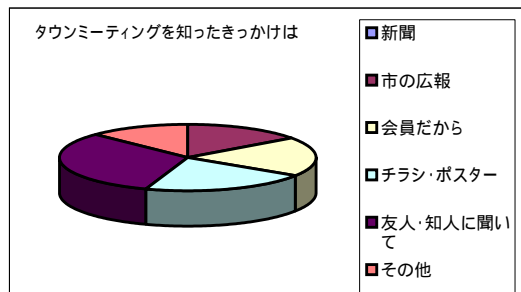
大変良かった 19
良かった 23
物足りなかった 1
無回答 6



さすがに、参加した人の意識は高く、8割以上の方が良かったとのコメントでした。ただ一人の「物足りなかった」方は温暖化に関心があり、自ら実践をし且つこれからも取り組む意欲を持ち、いろいろなご案内を受け入れても良いという方です。

タウンミーティングを知ったきっかけは

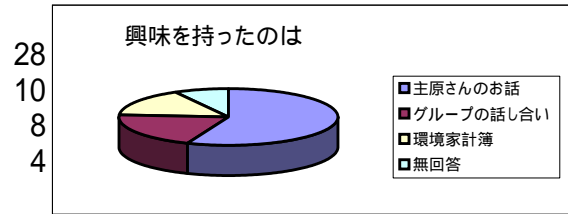
新聞 0
市の広報 7
会員だから 9
チラシ・ポスター 10
友人・知人に聞いて 15
その他 6



何とチラシ・ポスターや口コミで参加してくれた人が5割以上でした。やはり、無駄かも知れない、泥臭い宣伝方法をするのが一番効果があることがわかりました。会員の皆さんの地道な努力が実を結んだということでした。

特に興味を持ったのは

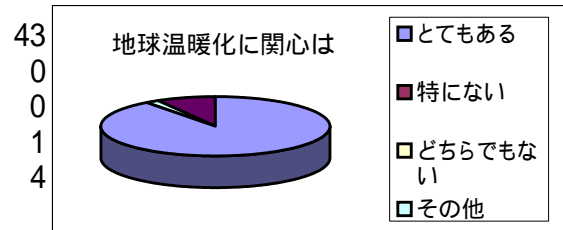
主原さんのお話
グループの話し合い
環境家計簿
無回答



やはり、柱になるテーマが、市民の皆さんののに注目されると言うことです。ただ、注目すべきは、ワークショップに2割以上の方が興味を示し、さらに環境家計簿に8人も…びっくりしました。

地球温暖化について関心は

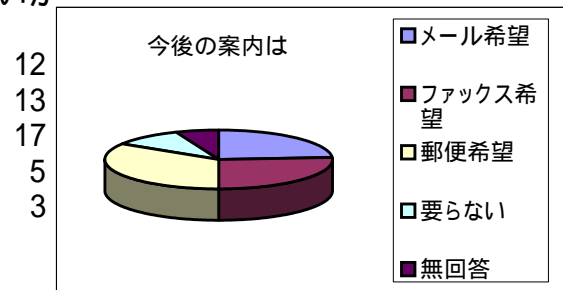
とてもある
特にない
どちらでもない
その他
無回答



このデータは注目すべきことです。つまり、関心のある人が9割近くを占めているということです。これは、逆に考えると、関心のある人しか来ない。永遠のテーマである、関心のない人をどう巻き込むか？ということを考えなければならないことです。

今後温暖化防止に関して案内してよいか

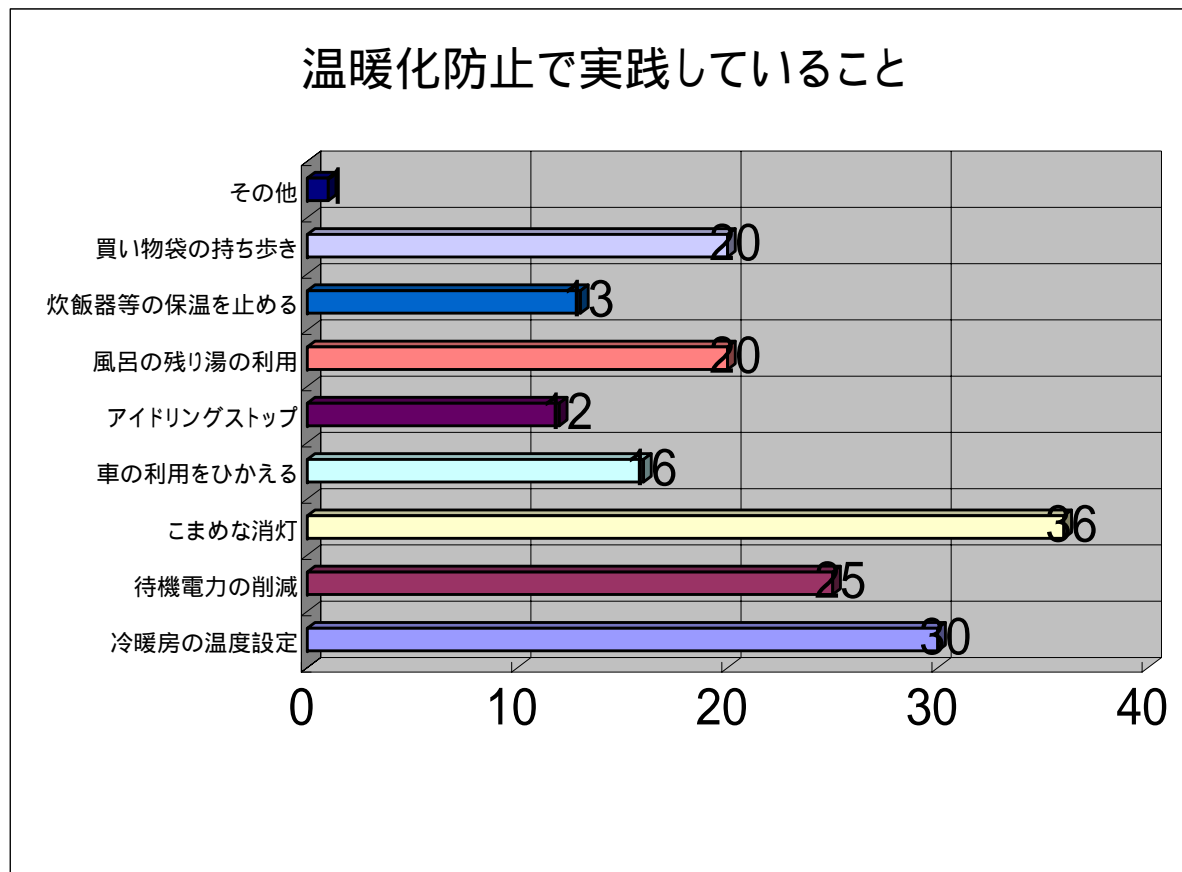
メール希望
ファックス希望
郵便希望
要らない
無回答



温暖化防止に対して実践していること

| | |
|-------------|----|
| 冷暖房の温度設定 | 30 |
| 待機電力の削減 | 25 |
| こまめな消灯 | 36 |
| 車の利用をひかえる | 16 |
| アイドリングストップ | 12 |
| 風呂の残り湯の利用 | 20 |
| 炊飯器等の保温を止める | 13 |
| 買い物袋の持ち歩き | 20 |
| その他 | 1 |

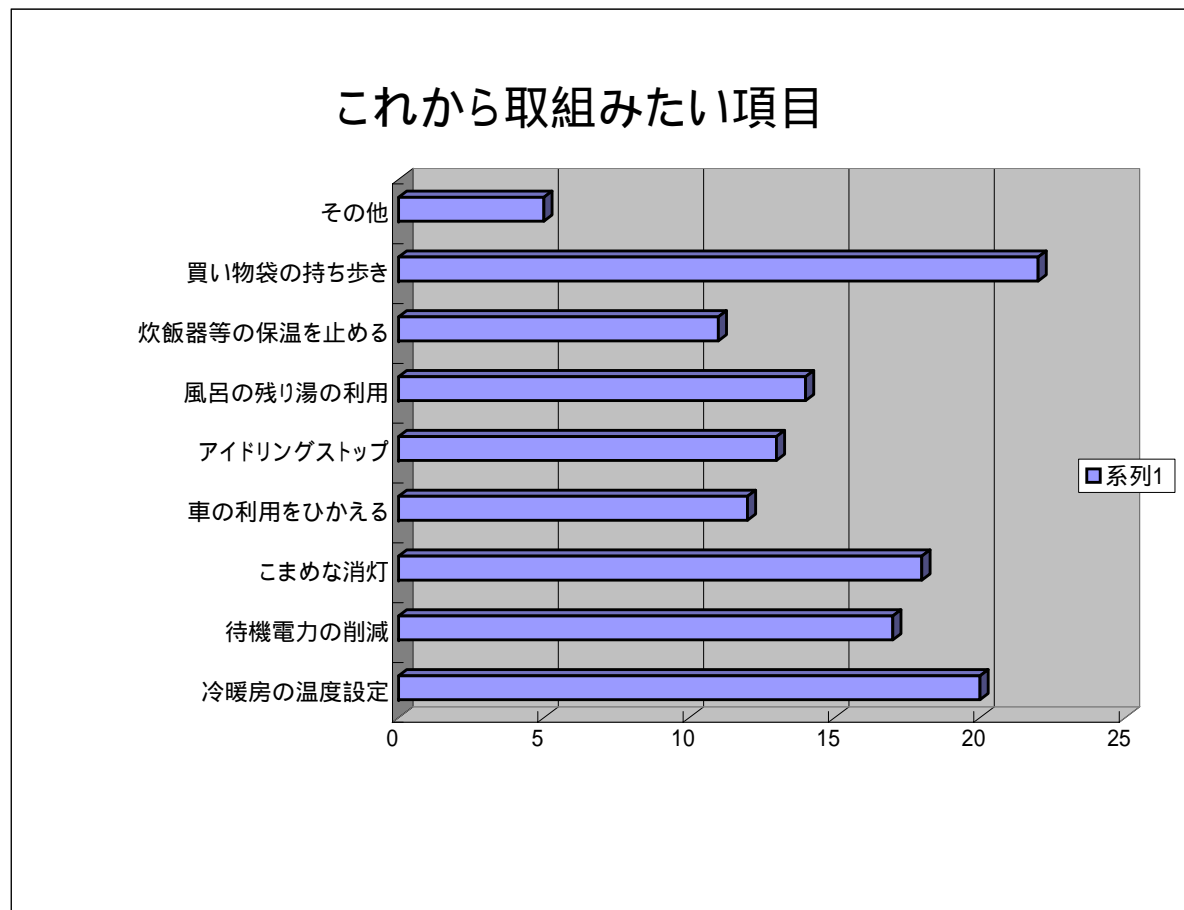
温暖化防止で実践していること



- リサイクルをやっている。
- 節水に心掛けている。
- 生ごみを肥料にするように心掛けている。
- 生ごみは土地に埋める。
- 雨水利用をする。

温暖化防止に関してこれから取組もうと考えていること

| | |
|-------------|----|
| 冷暖房の温度設定 | 20 |
| 待機電力の削減 | 17 |
| こまめな消灯 | 18 |
| 車の利用をひかえる | 12 |
| アイドリングストップ | 13 |
| 風呂の残り湯の利用 | 14 |
| 炊飯器等の保温を止める | 11 |
| 買い物袋の持ち歩き | 22 |
| その他 | 5 |



- 夏季に室内温度を上げないようにする。
- 野菜の計り売りや包装の少ない商品を販売している商店で肉・日用品・お米を買いに行こうと考えている。
- 中央・府県・市への提言をしていきたい。
- ガーデニングの拡充

フリーなコメント

- 自称農業ですが、植物の種まき時期が従来の月日と大きくずれ込んでいるように思うことと、病害虫の長期化も気になります。
- CO2削減の為にはリサイクルも良いがリユースも向上していく方針でやっていこうと思っている。そのためには行政・企業・市民の協働が必要である。デポジット制の採用と企業による生産者責任を要望したい。
- 市内の緑被率の向上・家内での節水・節電・市内の道路の水の(雨水)透水率の測定と向上策を要望する。
(まず、現状を測定把握することが一番重要である)
- 資源の再利用を企業と行政と家庭で協力して取り組むべきだと思う。
- ものすごく大きな問題なのに、知識として自ら知ろうとしないと、その重大性がわからないのが環境問題です。一市民として、企業が作ったものを消費して生活しているわけで、商品として作られる時に儲かればいい…ではなく、環境にとってどうなのか…をキチンと押さえていないと駄目ですね。駄目なものを買わないことを続けることが、市民としてできることですね。ブームに踊らない楽な生活に流されないように注意しています。
- 一人一人の問題なので、もっと沢山の人に意識付けできる方法はないものかと少し考えました。地球温暖化という言葉は皆さんわかっていると思いますが、いざ何をすれば良いかとなるとわからない人が多いのではないのでしょうか。
- 樹木の枝・葉等の廃棄作業を何かボランティアグループを作りやることはどうか。

総括

- 盛況に終わったタウンミーティングですが、関係者の皆さんのご努力の賜物です。
- 特に、老若男女の参加を頂いたことはありがたいことです。
- チラシ・ポスターや口コミが一番効果的であるということは、会員の皆さんの地道な努力のおかげです。
- やはり、来て頂いた人は、温暖化に対し大変関心のある方々であることが明確です。
- 日頃から温暖化防止に向け自ら行動している人が多く、これからも前向きに取り組む方が多い傾向です。
一方、今後の課題として
関心のない人をどのようにして呼び込むか。
皆さんのコメントのなかでも出ているように、一人一人がまず自分でできることから取り組むことの大切さを認識することが重要であることをわかってもらうにはどうしたら良いか。
この問題が残りました。

私たちはこの点も充分認識しており、一人一人が関心を持って参加して欲しいと考え、キャンドルナイトの運動を進めております。

まず、参加すること…自分にできることから始めること…これが一番大切な第一歩です！